

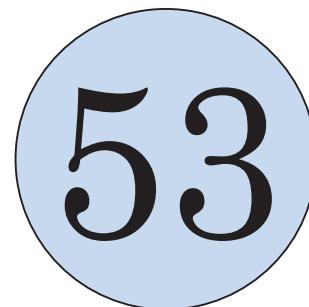
STANDARD

(証券コード：4664)

株主の皆さまへ

第53期中間期のご報告

(2022年4月1日から2022年9月30日まで)



2022
4-9



株式会社 アール・エス・シー

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお察し申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2022年9月30日をもちまして当社の第53期中半期が終了いたしましたので、ここに事業の概況と中間決算の状況につきましてご報告申し上げます。

≡ 事業の概況 (2022年4月1日から2022年9月30日まで) ≡

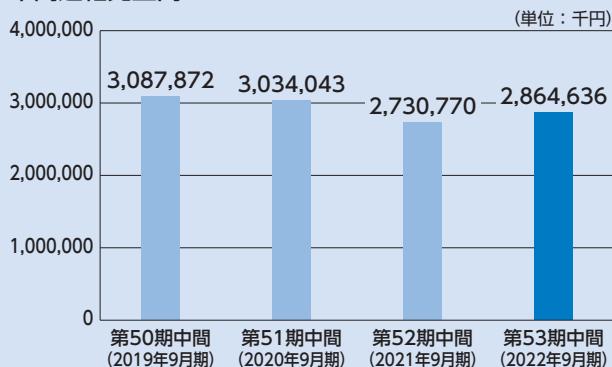
当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が緩和され人流が増加する等、社会経済活動の正常化の兆しが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢

や、世界的なインフレ、急激な円安進行等による景気減速への懸念が強まり、エネルギー価格やサプライチェーンの混乱等による価格上昇圧力の高まりも継続しており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

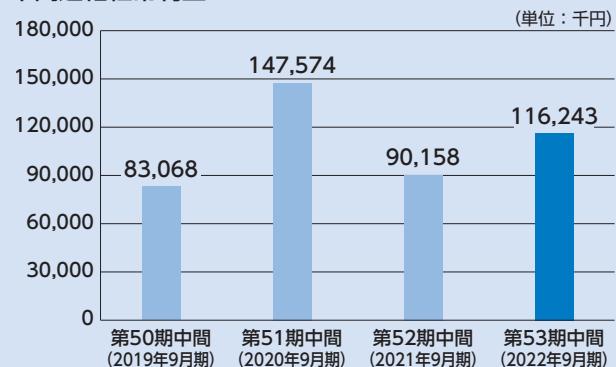
当社グループを取り巻く環境におきましても、企業間競争の激化に加えて、新型コロナウイルス感染症リスクや原材料価格の高騰も継続しております。また、雇用情勢におきましては、経済活動の再開により有効求人倍率も上昇してきており、少子高齢化に伴う労働人口の減少や賃金の上昇を受け、雇用環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは中期経

中間連結売上高



中間連結経常利益



営計画の目標達成に向けて、「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、各分野において十分な感染症対策を講じた勤務体制および業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに寄り添った提案型営業を推進し、新規業務の受託や既存先の仕様拡大等に注力してまいりました。

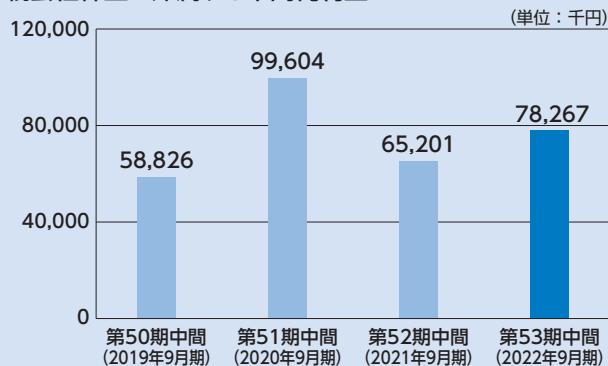
この結果、当中間連結会計期間におきましては、売上高は28億6,463万円（前年同中間期比4.9%増）となりました。利益面につきましては、経常利益は1億1,624万円（前年同中間期比28.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては7,826万円（前年同中間期比20.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

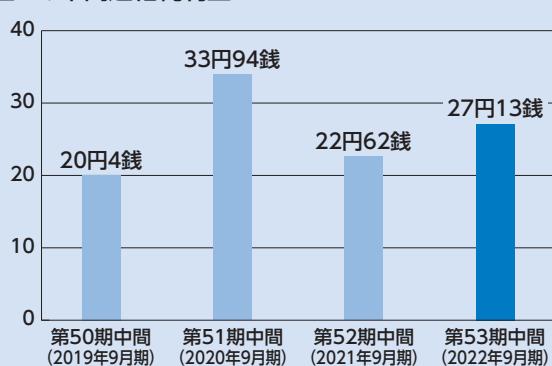
■建物総合管理サービス事業

建物総合管理サービス事業につきましては、警備部門におきまして、昨年度より新規に受託いたしました大型複合施設における常駐警備業務が順調に運営されていることや、昨年末より回復傾向にあったイベント警備業務、既存先事業所における臨時警備業務等を複数受託いたしました。また、工事部門におきましては、下期に予定していたオフィスビルの外壁および塗装工事、大規模複合施設でのシャッター改修工事等が前倒しで完工となり、売上高に大きく寄与いたしました。

親会社株主に帰属する中間純利益



1株当たり中間連結純利益



利益面におきましては、昨年度新規に開設した警備事業所における募集費・研修教育費等立上に係る費用が改善され、また、臨時警備、イベント警備の契約単価の交渉にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は23億2,602万円（前年同中間期比5.5%増）となり、セグメント利益は2億7,501万円（前年同中間期比30.4%増）となりました。

■人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、新規および既存顧客先への提案を展開することにより、イベントプロモーション運営・制作関連業務を受託した他、イベント業務、コールセンター業務、および臨時作業案件を受託しました。

さらに、官公庁における電話交換業務や一般派遣業務が増員となり、収益に大きく寄与したものの、利益面では昨年度実施された東京オリンピック・パラリンピック運営関連業務の反動が影響いたしました。

この結果、売上高は5億3,861万円（前年同中間

期比5.8%増）となりましたが、セグメント利益は3,086万円（前年同中間期比14.4%減）となりました。

対処すべき課題

当中間連結会計期間において、当社グループの事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

なお、配当につきましては、中間配当は1株当たり5円を実施し、これにより通期では1株当たり15円を予定しております。

株主の皆さまには、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

代表取締役社長 金井 宏夫

中間財務情報（連結）

■ 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間連結会計期間 (2022年9月30日現在)
(資産の部)	
流動資産	2,332,153
現金及び預金	1,582,726
受取手形及び売掛金	683,531
原材料及び貯蔵品	7,794
前払費用	57,112
その他	1,100
貸倒引当金	△110
固定資産	1,155,245
有形固定資産	495,999
建物及び構築物	125,613
土地	351,993
その他	18,392
無形固定資産	107,017
借地権	47,121
ソフトウェア	52,772
電話加入権	7,123
投資その他の資産	552,228
投資有価証券	226,444
長期貸付金	2,820
保険積立金	65,719
差入保証金	79,208
繰延税金資産	168,545
その他	9,489
資産合計	3,487,398

科目	当中間連結会計期間 (2022年9月30日現在)
(負債の部)	
流動負債	907,798
買掛金	128,279
短期借入金	44,901
1年内返済予定長期借入金	173,910
未払金	15,334
未払法人税等	53,186
未払消費税等	82,866
未払費用	326,610
賞与引当金	62,182
預り金	13,245
その他	7,282
固定負債	744,958
長期借入金	119,158
退職給付に係る負債	573,156
長期未払金	49,067
役員退職慰労引当金	555
預り保証金	1,200
その他	1,820
負債合計	1,652,756
(純資産の部)	
株主資本	1,740,694
資本金	302,000
資本剰余金	239,107
利益剰余金	1,221,733
自己株式	△22,146
その他の包括利益累計額	93,947
その他有価証券評価差額金	88,894
退職給付に係る調整累計額	5,052
純資産合計	1,834,641
負債・純資産合計	3,487,398

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
売 上 高	2,864,636
売 上 原 価	2,310,197
売 上 総 利 益	554,439
販売費及び一般管理費	442,441
営 業 利 益	111,997
営 業 外 収 益	5,780
受 取 利 息	63
受 取 配 当 金	3,579
不 動 産 賃 貸 料 収 入	108
保 険 金 収 入	250
保 険 返 戻 金	1,222
そ の 他	556
営 業 外 費 用	1,534
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	1,408
そ の 他	125
経 常 利 益	116,243
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	116,243
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	40,542
法 人 税 等 調 整 額	△2,566
中 間 純 利 益	78,267
親会社株主に帰属する中間純利益	78,267

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	179,049
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△9,042
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△47,604
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	122,402
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	953,137
現金及び現金同等物の 中 間 期 末 残 高	1,075,540

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間財務情報（個別）

中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間会計期間 (2022年9月30日現在)
(資産の部)	
流動資産	1,992,909
現金及び預金	1,303,240
受取手形	15,021
売掛金	608,283
原材料及び貯蔵品	6,388
前払費用	56,785
その他	3,300
貸倒引当金	△110
固定資産	1,162,040
有形固定資産	477,837
建物	119,139
構築物	36
機械装置	0
工具器具備品	15,054
土地	341,001
その他	2,605
無形固定資産	106,221
借地権	47,121
ソフトウェア	52,772
電話加入権	6,328
投資その他の資産	577,981
投資有価証券	216,388
関係会社株式	35,610
差入保証金	78,513
保険積立金	65,719
繰延税金資産	170,267
その他	11,481
資産合計	3,154,950

科目	当中間会計期間 (2022年9月30日現在)
(負債の部)	
流動負債	861,597
買掛金	130,287
短期借入金	44,901
1年内返済予定長期借入金	173,910
未払金	13,046
未払法人税等	47,689
未払消費税等	72,249
未払費用	297,456
預り金	12,590
賞与引当金	62,182
その他	7,282
固定負債	751,685
長期借入金	119,158
退職給付引当金	580,439
長期未払金	49,067
預り保証金	1,200
その他	1,820
負債合計	1,613,282
(純資産の部)	
株主資本	1,452,822
資本金	302,000
資本剰余金	239,107
資本準備金	242,000
その他資本剰余金	△2,892
利益剰余金	933,861
利益準備金	21,479
その他利益剰余金	912,381
別途積立金	395,000
繰越利益剰余金	517,381
自己株式	△22,146
評価・換算差額等	88,845
その他有価証券評価差額金	88,845
純資産合計	1,541,667
負債・純資産合計	3,154,950

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間会計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
売 上 高	2,655,954
売 上 原 価	2,143,141
売 上 総 利 益	512,813
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	417,913
営 業 利 益	94,900
営 業 外 収 益	11,594
受 取 利 息	61
受 取 配 当 金	9,554
不 動 産 賃 貸 料 収 入	108
保 険 金 収 入	250
保 険 返 戻 金	1,222
そ の 他	397
営 業 外 費 用	1,534
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	1,408
そ の 他	125
経 常 利 益	104,960
税 引 前 中 間 純 利 益	104,960
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	34,666
法 人 税 等 調 整 額	△2,124
中 間 純 利 益	72,417

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

■会社情報 (2022年9月30日現在)

会社名 株式会社アール・エス・シー
設立 1971年(昭和46年)9月10日
事業分野 総合警備保障
ビルメンテナンス
人材サービス
一級建築設計事務所
建築一般
マンション管理
その他
資本金 3億200万円

■事業所・子会社一覧

本店・支店

本店 東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ
大阪支店 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目3番7号
北ビル
名古屋支店 愛知県名古屋市中区平池町四丁目60番12号
グローバルゲート
仙台支店 宮城県仙台市青葉区一番町二丁目4番1号
読売仙台一番町ビル

■役員状況 (2022年9月30日現在)

取締役社長(代表取締役)	金井宏夫
取締役 常務執行役員	太田和孝
取締役 常務執行役員	土屋利秋
取締役 執行役員	山口規
取締役(社外・独立)	但木敬一
取締役(社外・独立)	羽島豊
常勤監査役	田村富士雄
監査役(社外)	伊藤一孝
監査役(社外)	亀田光生
執行役員	山川一彦
執行役員	平野亨
執行役員	中沢基紀

子会社

株式会社アール・エス・シー中部
愛知県名古屋市西区那古野一丁目14番18号
那古野ビル北館

株式の状況

■株式の状況 (2022年9月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 10,560,000株
- (2) 発行済株式総数 2,902,388株 (自己株式37,612株を除く)
- (3) 株主数 1,598名

■大株主の状況 (2022年9月30日現在)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社 サンシャインシティ	723,000株	24.91%
三菱地所株式会社	183,000株	6.30%
株式会社 テーオーシー	180,000株	6.20%
オール・エス・シー協力会社持株会	79,400株	2.73%
東宝ファシリティーズ株式会社	71,000株	2.44%
株式会社 協和日成	60,000株	2.06%
金井宏夫	59,512株	2.05%
オール・エス・シー従業員持株会	50,700株	1.74%
株式会社 三菱UFJ銀行	50,000株	1.72%
株式会社 TAKARA & COMPANY	46,000株	1.58%

(注) 持株比率は、自己株式 (37,612株) を控除し、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■株価の推移 ※株価は月末の終値を示しております。

